

1 わが国と海外とのかわりについて、次の問いに答えなさい。

(1) Mさんの班は、わが国から中国へ派遣された人々や、わが国と中国との貿易について調べた。次の[A]～[D]のカードは、Mさんの班が調べた内容をまとめたものである。

<p>[A] 7世紀、隋との対等な国交をめざし、また中国の制度や文化を学ぶため、^⑤小野妹子らが中国の隋へ派遣された。</p>	<p>[B] 9世紀、中国の唐で仏教を学んだ(^④)は、帰国後に真言宗を広めた。</p>	<p>[C] 12世紀、平清盛は中国の(^⑥)と貿易を行って陶磁器や織物などとともに貨幣を輸入した。</p>	<p>[D] ^⑦14世紀、足利義満は室町幕府の3代将軍に任じられ、その後、中国の^⑧明との貿易を開始した。</p>
---------------------------------------------------------------------------	----------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------------------------

- ① 国風文化は、中国の文化をもとにして、わが国の風土や生活に合わせて発達した文化である。
- (a) 漢字をもとにしてかな文字がつけられ、物語や随筆などに用いられるようになった。次のア～エから、清少納言によってひらがなを用いて著された随筆の一つを選び、記号を書きなさい。
ア 源氏物語 イ 万葉集 ウ お伽草子 エ 枕草子
- (b) 国風文化が発達したころ、藤原氏が政治の実権を握り、摂関政治と呼ばれる政治が行われていた。次のア～エのうち、藤原道長や藤原頼通によって摂関政治が行われていた時期として適しているものを選び、記号を書きなさい。
ア カード[A]に記されたできごとより前の時期。
イ カード[A]に記されたできごとと、カード[B]に記されたできごとの間の時期。
ウ カード[B]に記されたできごとと、カード[C]に記されたできごとの間の時期。
エ カード[C]に記されたできごとと、カード[D]に記されたできごとの間の時期。

② カード[A]中の^⑤小野妹子とともに隋に派遣された留学生の中には、帰国後、中国の制度を取り入れた国づくりにかかわった者もいた。701年に制定され、中央の政治のしくみや地方行政のしくみなどを定めたとされている法律は何と呼ばれているか。書きなさい。

③ カード[B]中の(^④)に当てはまる人物はだれか。次から一つ選び、記号を書きなさい。
ア 空海 イ 最澄 ウ 鑑真 エ 親鸞

④ カード[C]中の(^⑥)には、唐がほろんだ後、10世紀後半に中国を統一した王朝名が当てはまる。(^⑥)に当てはまる中国の王朝名を次のア～エから一つ選び、記号を書きなさい。
ア 秦 イ 清 ウ 漢 エ 宋

⑤ カード[D]の時代に、定期市が開かれる回数が増えるなど商業が活発になり、中国から輸入された貨幣が取り引きに使われた。

- (a) 次の各文は、カード[D]中の^⑦14世紀のわが国のようすについて述べたものである。ア～ウについて年代の古いものから順に記号を解答欄の()に書きなさい。
ア 南北朝の動乱が終わった。 イ 足利尊氏が征夷大将軍に任じられた。
ウ 後醍醐天皇によって建武の新政が始められた。

(b) 次の文は、カード[D]中の^⑧明との貿易について述べたものである。文中の(i)に当てはまる語を漢字2字で書きなさい。
明と貿易を行うための船が正式な貿易船であることを証明するために(i)という合い札が用いられたことから、わが国と明との貿易は(i)貿易と呼ばれている。

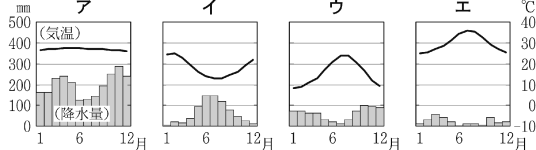
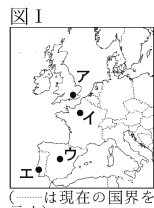
(2) Kさんの班は、1582年にわが国からヨーロッパに派遣された天正遣欧少年使節について調べた。

① この使節は、1584年にスペインのマドリッドで国王に歓迎された。図I中のア～エのうち、マドリッドの位置を表しているものを選び、記号を書きなさい。

② この使節は、1585年にローマでローマ教皇(法王)と面会した。

(a) ローマは現在、イタリアの首都である。イタリアの標準時の基準となる経線は東経15度の経線である。日本時間で3月16日午前0時のときのイタリアの日時を書きなさい。午前、午後を明らかにして答えること。

(b) ローマの気温と降水量を表したグラフを、次のア～エから一つ選び、記号を書きなさい。



③ 天正遣欧少年使節は1590年に帰国した。次のア～エのうち、この使節が帰国した16世紀後半に起こったできごととして正しいものはどれか。一つ選び、記号を書きなさい。

- ア 島原・天草一揆(島原・天草の乱)が起こった。
イ 豊臣秀吉が宣教師の国外追放を命じた。
ウ 徳川家康が江戸幕府を開いた。
エ 享保の改革が実施された。

(3) Tさんの班は、江戸時代にヨーロッパから来日して活動した人々について調べた。次は、Tさんの班がまとめた内容の一部である。

・ドイツから来日した医師が著した論文が日本語に翻訳されて『鎖国論』という題がつけられた。この後、^⑨鎖国という語が使われるようになった。
・オランダから来日した商館の責任者が^⑩オランダ語を日本語に翻訳するための辞典の作成に取り組んだ。

① ^⑨鎖国が完成したのは17世紀中ごろである。その後も、対馬藩は朝鮮と貿易を行っており、また、将軍の代わりなどの際に朝鮮からの使節が江戸を訪れた。朝鮮からのこの使節は何と呼ばれているか。書きなさい。

② ^⑩オランダ語で西洋の学問や文化を学ぶ蘭学が18世紀中ごろから発達していった。次のア～エのうち、オランダ語で書かれた人体解剖書を翻訳して『解体新書』を出版した人物はだれか。一つ選び、記号を書きなさい。

- ア 葛飾北斎 イ 杉田玄白 ウ 伊能忠敬 エ 本居宣長

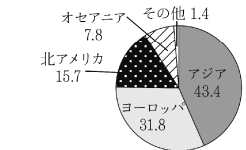
(4) Fさんの班は、江戸時代にしょうゆがヨーロッパに輸出されていたことを知り、しょうゆと、その主な原料である小麦と大豆について調べた。表Iは、わが国の2010(平成22)年産の小麦の収穫量の多い上位3道県を示したものである。

表I 小麦の収穫量(2010年)

道県	収穫量(トン)
北海道	349,400
A	44,500
B	28,100
全国	571,300

(『日本国勢図会』2011/12年版により作成)

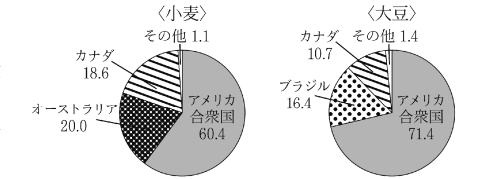
図I しょうゆの輸出先(%) (2010年)



(財務省「貿易統計」により作成)

のしょうゆの輸出先を、アジア、北アメリカ、ヨーロッパ、オセアニアの各地域とその他の地域に分けて示したものである。図IIは、2010年におけるわが国の小麦と大豆の主な輸入先を示したものである。

図II 小麦と大豆の輸入量に占める国別の割合(%) (2010年)



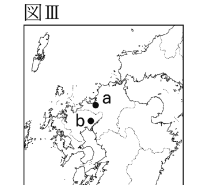
輸入量の合計5,476,000トン 輸入量の合計3,456,000トン (『日本国勢図会』2011/12年版により作成)

① 次の文は、表I中のAに当たる県に位置する博多と、Bに当たる県に位置する吉野ヶ里遺跡について述べたものである。表I中のA、Bに当てはまる県名をそれぞれ書きなさい。

- ・博多は貿易で栄えた港町であり、図III中のaに位置している。
- ・吉野ヶ里遺跡は弥生時代の遺跡であり、図III中のbに位置している。

② 次のP、Qの文は、表I、図I、図IIから読み取れる内容についてまとめたものである。P、Qの内容について正誤を判定し、あとのア～エから適しているものを選び、記号を書きなさい。

- P わが国が小麦と大豆を最も多く輸入している国は、わが国からしょうゆを最も多く輸出している地域に含まれる。わが国において、小麦の輸入量の合計は、小麦の全国の収穫量の10倍を上回っている。
- Q 小麦と大豆の輸入先には、いずれも南半球に位置する国が含まれている。また、カナダからの小麦の輸入量は、わが国における小麦の全国の収穫量を上回っている。
- ア P、Qともに正しい。 イ Pは正しいが、Qは誤っている。
ウ Pは誤っているが、Qは正しい。 エ P、Qともに誤っている。



(—は現在の県界を示す)